



母子支援施設の親子クッキングに
女性部活動として参加
戸田市商工会女性部(埼玉県)



親子クッキング「ちちんぷいぷい」での調理の様子

戸田市商工会女性部では、フードバンク事業を通じて、戸田市内にある母子支援施設「むつみ荘」との交流を行っています。

きっかけは、家庭内で余っている賞味期限の切れていない食品を「むつみ荘」へ届けたいことでした。

そこから年6回、「むつみ荘」で行われている利用者行事の親子クッキング「ちちんぷいぷい」に参加することになりました。数日前から、季節に応じた数種類の献立を考えて、当日は約60人分の食事をつくりまします。

「むつみ荘」には、さまざま

な課題を抱え、身体的にも精神的にも辛い親子もいます。食事を通じて、話のきっかけをつくり、親や他者に話せないことや悩みを話すことができればと始めましたが、回を重ねるうちに、少しずつですが心を開いてくれるお母さんや子どもが現れました。毎回楽しみにしてくれているようで、仕事が終わったら、急いで帰ってきて参加してくれたら、料理しているおいしそうな匂いに誘われて、待ちきれない子どもたちがドアの外から覗いたり、私たちも疲れを忘れてしまうほど、楽しく料理づくりをしています。

はちみづ通信

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

少ない人数で行っているため微力ではありますが、女性部活動のひとつとして、今後も継続していきたいと思えます。



上/左から女性部の新井副部長、横田部長、「むつみ荘」の永塚博之施設長 下/食料品を寄付するフードバンク事業